

国語「虹の雌雄」 作 蜂飼 耳

随想の概要

「虹の雌雄」は、憧憬に結びつく虹について、雌雄の区別を仮定したり生き物や絶滅の危機にあるものとしたりて想像を広げる随想です。漢和辞典の中にある「虹」と「蜺」。どちらの虹が空に架かるにしても、人の心は虹が見せる魅力を畏れ慕います。

1 授業のポイント1

○授業構想の工夫（本文を読むための問いを考える）

①本文を読解するのに適した問いを最初のグループで話し合いながら3つ考える。



②ジグソー方式を活用して、新しいグループを作り、その中で最初のグループで考えた問いを発表し合う。



③最初のグループに戻り、本文を読むために一番ふさわしい問いについて話し合う



④一番ふさわしい問いを発表し合う

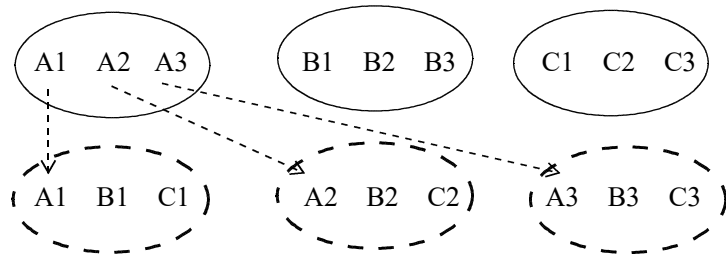


2 授業のポイント2

○ジグソー方式を取り入れて問いをよりよいものにする

最初のグループ

新しいグループ



一人だけ、グループに残り、他の二人は替わります。



他のグループの問いを知り、その理由を
考えることで自分たちの考えた問いが深ま
ります。

3 授業のポイント3

○一人で考えずに3人のグループで話し合う（主体的対話的で深い学び）



4 授業のポイント4

○グループごとにを問発表し、よりよい問について話し合う



Q:似ている問いはありますか？

Q:すぐに解決できる問いはありますか？

